

【島のくらしの情報】

奥尻町

<p>①仕事（収入）の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水産業をはじめとした第一次産業と観光などのサービス従事者が多くいます。 ・このほか、島で働く医師、看護師、保健師を募集しています。 <p>お問い合わせ 奥尻町役場総務課 01397-2-3111</p>
<p>②住居の状況（貸家、空き家など）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・島内には公営住宅146戸が整備されています。 <p>お問い合わせ 奥尻町役場建設水道課 01397-2-3408</p>
<p>③医療環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・島の国民健康保険病院には医師が2名常駐しています。 ・急患は、ドクターヘリコプター等で本土の総合病院へ搬送しています。 ・妊産婦は、本土の病院での検診・出産が必要です。町では、妊産婦の方の負担軽減のため、健診の費用と、交通費、宿泊費の一部補助を行っています。 <p>お問い合わせ 奥尻町役場住民課 01397-2-3381</p>
<p>④福祉環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム1件、デイサービス、ショートステイサービスを提供しています。 ・在宅介護サービスも利用することができます。
<p>⑤教育環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北部に奥尻幼稚園、奥尻小学校、奥尻中学校、奥尻高等学校があり、南部には青苗幼稚園、青苗小学校があります。 <p>奥尻高等学校は町立学校です。全国から生徒を募集しています。</p> <p>お問い合わせ 奥尻町教育委員会 01397-2-3890</p>
<p>⑥上下水道・電気・ガスの状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・島内の水道利用状況は100%で、公共下水道も接続しており、水洗化率は80% ・ガスはプロパンガス（LP）です。 ・電気は島内の火力発電所を利用しています。一部水力発電を利用。 ・地熱発電所が今年完成しました。

<p>⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）</p>	<p>【航路】フェリー 北海道江差港から奥尻港へ2時間20分 カランセ奥尻（夏季1日2往復、冬期1日1往復） 大人2,370円 今年就役した新造船です</p> <p>【空路】 函館空港から奥尻空港へ30分（1日1往復） 大人 16,100円</p>
<p>⑧島内の交通手段（費用、便数など）</p>	<p>【島内交通】バス 奥尻～神威脇線 1日4往復（奥尻港から青苗地区まで約20分、神威脇地区まで40分） 奥尻～稲穂線 1日4往復（奥尻港から稲穂地区まで約15分） バスの便数が少ないため、島民のほとんどの方は、自家用車で移動しています。</p>
<p>⑨買い物場所・物価の状況</p>	<p>【買い物場所】 スーパー、ホームセンター、商店があります。このほか、コンビニが1件あります。食堂、寿司店など飲食店は20件ほどあります。</p> <p>【物価の状況】 ガソリン1ℓ 151円（8月30日現在）</p>
<p>⑩これまでの移住実績</p>	<p>特になし</p>
<p>⑪移住を希望される方の短期滞在、 下見に対する支援の状況</p>	<p>特になし</p>
<p>⑫移住にあたっての支援の状況</p>	<p>特になし</p>
<p>⑬そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<p>・地区のお祭りや、一斉清掃など、積極的に参加して、自ら地域に飛び込む努力をすることが、重要です。 お問い合わせ 奥尻町役場地域政策課 01397-2-3403</p>